

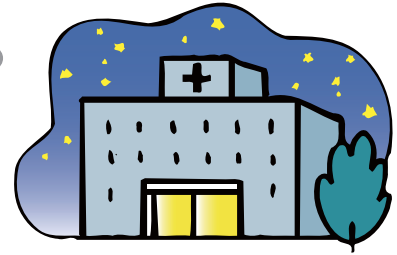


吐く



- 何度も吐いている
- ぐったりしている
- 発熱をともなっている
- 吐いたものに血液や胆汁(緑色)が混じっている
- ひきつけを起こしている
- 意識がぼんやりしている
- 唇が乾いている
- 水分がとれない

救急病院 休日当番医



- 元気がある
- 水分がとれる
- 食欲があり、機嫌もよい
- 下痢、発熱などがなく、全身状態がよい
- 1~2回吐いたが、くりかえしていない



様子を見ながら通常の診療時間になってから、かかりつけの医療機関に診てもらってください。

ただし 症状が大きく変わったら医療機関を受診しましょう。



※受診の際、お医者さんに伝えること

- 1 「いつから吐いているのか」
- 2 「何回吐いたのか」
- 3 「吐いたものの特徴は」
- 4 「腹痛は」



※家庭でできること

- ・寝ているときは、体や頭を横に向けるようにしましょう。
- ・おう吐がおさまったら、水分(湯さまし・麦茶・乳幼児用イオン水など)を**少しずつ**あげましょう。